

■ アンケート調査結果（座談会後）

Q. 中学校のあり方について検討することは、「必要がある」または「どちらかといえば必要」と思う理由を記入ください

【学校運営委員】

◎城中が和中に統合されることは、校区、生徒、保護者にとってマイナスであり、特に生徒にとって学力や学校、地域に対する誇りの面で大きく影響する。そのため、しっかり検討し、残す議論を進めるために必要がある。

【城ヶ丘中学校保護者】

◎児童生徒数の問題、十分な教職員数の確保、中学校の部活動

◎どこかの段階では合併は、しないといけない。

◎城ヶ丘中学校よりも、大城・内城小学校の方が、再編の効果が大きいように思う。城ヶ丘校区という特性をよく考えて、大城小学校、内城小学校、城ヶ丘中学校をひとつにして、独自のカリキュラムや受入体制を含めて検討したい。

◎令和6年度出生数が町内で約20名程度、そうなりといずれは小中学校を統合せざるおえないと思う。今すぐの統合ではなく、その間に色々と議論する時間として、今から検討していくことは必要だと思う。

◎単に城中を和中へ統合する案は、人数の足し算と町の財政負担のマイナスをただけで、前向きな効果が得られない。子どもに関することだからこそ大人が知恵をしぼり、和泊町らしい頭を使ったカッコいい選択をしたい。そういった行動を子ども達は見ていると思う。

Q. 「子ども達にとって最善の学びの場」とはどのような環境だと思いますか？

【学校運営委員】

◎何を学ぶのかによると思う。社会性を学ぶのなら、いわゆる多様な人たちと仲良く触れ合う必要があるし、学力を上げるのであれば、レベルや段階に応じてクラス分けや、しっかりと順位等をつけて競い合う必要があると思う。他と比べれば上には上がある。

◎子ども達が笑顔で楽しく過ごし、この学校良かったと思えることが大事。

【城ケ丘中学校保護者】

- ◎学びも部活動も幅広い選択肢がある環境
- ◎決め細やかな指導
- ◎城中校区の日常の教育は、最善だと思います。(転勤の関係や全国を旅行する中で、個々の学びの場は良いと思います。)
- ◎IT化が進んでいるため勉強学力も大事だと思うが、ネット環境充実でスマホ・タブレット・PCが欠かせない時代だからこそ、自然の学びや昔ながらの伝統行事を続けて、みんなで苦労を味わい、協力する事の大切さを学べる環境

Q. 和泊町子ども達に、将来どんな大人になってほしいと思いますか？

【学校運営委員】

- ◎和泊町出身だというアイデンティティをしっかりと確立している
- ◎島外に比べると島はやはり、働く姿勢や仕事への熱意、レベルが低い。島外者と働く事で得ることがとても多く、どんな職業においても、学校卒業後すぐに帰島するのではなく、島外での就労経験はその人にとっても、それを見ている子ども達にも良い経験になる

【城ケ丘中学校保護者】

- ◎将来も和泊町に住んで子供を育てたいという気持ちを持つ
- ◎郷土に誇りを持って欲しい
- ◎島に愛着を持った、全世界どこにいても活躍できる生きがいを持った大人。
- ◎敬天愛人 思いやりの心を忘れない

Q. その他、質問や意見について

【学校運営委員】

なし

【城ケ丘中学校保護者】

- ◎18、19 ページに町立学校の情報がありますが、そこに「海拔」、「敷地面積」を加えるとより検討が深まるのかな。さらに、色んな統合パターンを考えた際の改修費用のシミュレーションもあるとなお良いかと思いました。今後のスケジュールが示された事で着実に進み、今年度のあり方座談会、今後の検討会が意味

のあるものになると思いました。様々な情報収集と資料の提供、ありがとうございます！

●今回は城中校区のみ対象としているが、町全体で小学校も含めて検討していく方が良いのではないか。

●和泊町の現状を知り、他人事にはせず今後も小中学校のあり方を考えていこうと思います。

●資料で、各学校の児童生徒数推移の表がありました。各学校の各学年・学級の人数の表もあると学年別に人数把握しやすいかなと思いました。

●小規模校のメリット・デメリットの他にも、統廃合した学校のメリット・デメリットも知りたいです。